

「令和五年度がスタートしました…  
どうぞよろしく願います！」

令和五年度が始まりました。一・二・三年生のみなさんは、どんな気持ちで今朝を迎えているのでしょうか。新しい学年になり、気持ちも新たにやる気に満ちあふれている人、二年生はクラス替えもあるし、どんな仲間や先生たちとの出会いがあるか少々不安な人もいたことでしょう。春の大会を目前に控え、部活に燃えている人もいるかも知れませんが、いずれにしても、新年度がスタートする、今この時が大切。『初心忘るべからず』です。

ちよっとだけ自己紹介をさせていただきます。今年度校長として着任した「大館」と申します。お隣の北部中学校より参りました。どうぞよろしく願います。今までの南中生のみなさんの印象はというと、いろいろな試合会場で、とにかく一生懸命に頑張っている姿をたくさん見ていました。挨拶も素晴らしいし、とても礼儀正しいと思います。ここ数日間の部活動、朝の練習の様子を見ていても、それを強く感じています。先日、吹奏楽部の皆さんとは「スターツおたかの森ホール」でお目にかかりましたね。他校の手伝いを自ら進んでやってくださっていて、演奏だけで

はなく、とても立派だなあ…とと思いました。こんなところが素晴らしい結果につながっているのですね。

さて、一・二・三年生のみなさんには、特に南部中の先輩としてお願いしたいことがあります。それは、『先輩たちが築いてきた伝統の上に、みなさんの手で新たな伝統を築いてほしい』ということ。私も十六年前、ここ南部中で八年間お世話になりました。その頃担任していた生徒たちはみんな立派になっていますが、当時も今と同じように、挨拶がきちんとできる礼儀正しい素晴らしい学校、生徒たちでした。修学旅行や林間学園でも、体育祭やまほろば祭も、そのどれもがとても素敵なお出でです。そんな素晴らしい先輩たちがたくさんいる伝統ある南部中ですが、皆さんにはぜひ、それらの上にさらに新たな伝統を、自分たちの手で創り上げてほしいと思っています。今年度は皆さんに、この紙面のタイトルでもある『Ryunan Spirit』ということを意識してほしいと思います。日本語にすると『流南魂』ということになりますね。自分たちの学校、自分たち自身に誇りを持って生活してほしい、自分たちだけの誇りを築き上げてほしいのです。南部中の一員であるということを常に忘れずにいてほしいという願いから、学校教育目標にも、この『Ryunan Spirit』を掲げました。三年生を中心に、二年生とこれから入学する一年生が一つになって、ぜひ南部中をも

つともつと、さらに素晴らしい学校に、みなさんの手で育てていってほしいと思います。どうかよろしく願います。

南中生のみなさん一人一人とじっくり話したいと思っても、七八七名のみなさん全員と話すことはなかなか難しいので、時々私自身が感じていること、みなさんに伝えたいことなどを、この校長通信を通して伝えさせていただきます。できればぜひ、お家の方にも見せていただければありがたいです。学校だけでなく紹介しきれない、みんなの頑張っている姿などもたくさん載せていきますね。

南部中のシンボルの一つに「メタセコイア」の樹があります。和名は「曙杉」。中生代から生き続けている植物と言われていて、発芽からわずか五年で五メートル、樹齢二百年余で樹高五十メートルにも成長すると言われています。生命力が強く、傷口を自ら塞ぐ修復力も持っている樹です。そんなメタセコイアに負けないように、私たちもより大きく、たくましく、そして真っ直ぐに成長していきたいものです。今日から一日一日を大切に、仲間たちや先生方と力を合わせ、頑張って生活していきましょう。そして、大きな花を咲かせる樹になれたらいいですね。どうかよろしく願います！！

さあがんばろう、南部中の仲間たち！！